いずみ
発行所
福井県大野郡
和泉村公民館
印刷所　松浦印刷所

ダム問題

対策樹立の段階に到る

ダム問題の調査研究を附託せられていた特別対策委員会が十二月十八日議会の協議会に於て、調査研究を四常任委員会が部門別に担当することを提案したのに端を発し激しく論議せられた結果、対策委員会提案の趣旨を受け入れると共に対策委員会の発展的解任を認めた。この事は一月十七日の議会協議会に於て確認せられ、和泉村議会電源開発特別協議会の発足となつた。この事実は、電源開発問題が調査研究の域から対策樹立の段階に進展したということである。

ここで和泉村議会電源開発特別協議会はどのような仕事をするのか、いわゆる性格はどんなものかということであるが、先に誕生した和泉村電源開発対策協議会が今後の対策を協議するに当つて原案を持たずに協議にかかることは出来ないので、その原案作成は会長が本来作成すべきなのを会長（村長）と共に作成しようというのである。

そのためには、各常任委員会が各自の担当部門毎に研究立案してそれを村長、議長、委員長会議で調整し、纏つたものを和泉村電源開発対策協議会の協議にかけ、決定された最後案が出来上つて次は交渉段階に入る訳であるが、交渉に手遅れとならないよう急いで過程を進めなければならぬ。

【註】今後報道又は話し合う場合次の略称を使用したいので村民全体の御了承を御願いする。

議会ダム協議会＝和泉村議会電源開発特別協議会

ダム協議会＝和泉村電源開発対策協議会

◇部　門

1 水没部落＝（説明省略）

2 奥地部落＝伊勢、久沢、荷暮東市布

3 サイト部落＝長野、後野

4 残存部落＝非水没地全般部落

ダムサイト試掘　ダム建設に心動く村民をよそに、今日も又雪の中にハツパの音高らかにダムサイト試掘は進む（写真は後野地籍県道より左岸を見た風景）

ダム建設にともなう
村造りの一考察

現在当面の問題として、ダムの建設は私達の先祖が、草深き出るに道なき山峡の地に凡ゆる艱難辛苦して営々として働き、汗の結晶として残し伝えてくれた貴い財産を失ない、しかも隣近所、親類、縁者も四散し、去り行く水没民の方々の事を想像する時、いかに社会的公共性の重大なるかは別として、実に悲惨であり惨酷極まりない事である。故に村政も又当面の重点をダム問題に指向するのが当然かと思われる。

水没民の為にも和泉村建設のためにも、水没民について先ず第一に補償金額を考える時、村当局及び特別委員会の各地視察報告及び参考書類を総合検討した数字と、一般に想像し算定する補償金額の差が余りにも大き過ぎるのではないかということが憂慮されるのである。

かかる観点より村政全般の面から考えて、水没村民が取らぬ狸の皮算用で、都心の繁華街を夢想したり、村をはなれて無経験な企業経営の計画よりも、村に定着し得る村造りの方途が講じられなければならない。交通、通信網が整備され、堅実なる家計の収入源があり、文化的生活が営み得るならば敢て移住地を他に求めなくてもよいと思われる。

二万五千分の和泉村全図の上にプラリメーターを廻して見た処が別田橋、中森、上半原、市布、下大納等に合計六十町歩に近い面積が得られることが判明したので、村造りの構想を、これはあくまで私案ではあるが発表し、村民諸賢の御批判を得、真剣に和泉村の村造りがとり上げられ、論議され、研究され、万一実行出来る段階にでもなるならば望外の喜びとする次第である。

△水没民の一戸平均耕作反別

田…二反二畝　畑…三反一畝

これを一時金による補償対照にせず年貢米に換算して、年々受領するとすれば、年収十二万円を見込むことができるだろう。しかもこの金額は補償金（他の地区の例による推定）の一割に該当する額であるから、企業者側も株価配当の率から算出して無理でもなかろう

かくして主食財源の安定確保が出来れば、宅地を含み一戸平均二反五畝の地面を持ち、耕作は畑作を主として考え、前記の面積で二四〇戸を村内に移住収容することが可能である。それでは何を業とするか

（一）薪炭生産の工夫

伐期を切り上げて生産する場合、三〇戸位は移住地域のみでも生産を継続し、また家計を維持しうるに十分である。

（二）椎タケ栽培

年々三、〇〇〇本のホダ木を補植し、収穫可能本数最高一、二〇〇本の経営は一家平均の五人、労働力平均一・二人として算定すれば労力配分は可能であり、また家計の面も十分つぐないうる。

（三）その他の副業

黄蓮、わさび、うるし、きくらげ等は副業として考えているが、もつと掘り下げて考える要がある。

（四）水産、観光

水産資源の活用及び観光面においても本稿は紙面の都合上述べないが、私なりに生活し得る構想は何かの機会に申上げたいと思う。

（五）工場誘致問題

誘致し得る条件は？

イ　地下資源では鉛、亜鉛、銅、石灰岩、石炭、ジヤモン岩等の埋蔵量が豊富である。

ロ　ダム建設に伴う越美線立替工事による早期完成と、道路網の完成により輸送問題の解決。

ハ　動力（電気）の安価提供（ダム建設協力の条件として交換）

ニ　労働力の確保が容易である。

ホ　工業用水の確保

これらの条件により貧鉱の処理可能による現在休業鉱山の再開及び事業拡張、ナイロン、ビニール原糸生産工場、肥料工場の誘致により村内労働力の六〇％を農業生産指数から工業生産人口に転換。

（六）基本財産の造成

一戸年一反の植林を、企業家の無償造林か、分収造林いずれかの方法により四〇年間連続実施し、四一年目より輪伐年収四〇万円の固定収入を計画すれば磐石の農家経営の型態となろう。しかし自家用薪炭林用地、山林経営用地、輪伐用地を合計すれば約十町歩山林を全戸所有する方法を講ずる必要がある。

ダムの周辺を残存資源保護管理と観光を兼ねた道路及び資源開発の道路が完成し、湖面には尸余のニジマスや鯉が群をなして遊泳し少くともモルタル仕上げで一棟十戸建のアパート式住宅に共同利用広間や、娯楽室を持ち、夕の談楽の一時を囲碁に、将棋に、テレビの映像を眺めて打ち興じ、タイル張りの文化浴場で疲れをいやし、地下資源開発の掘さくの音、工場機械の軌音、汽車の汽笛の音が互に山峡に交錯する中においての文化生活であることは勿論である。

まぶたの中に和泉村全村図をえがきかかる想をめぐらしつつ、いずみになる和泉村はいずみに負けず、いずみによつて住みよい理想郷和泉村を建設したい。

（産経委員長　山本清孝）

学校だより

二月行事計画

大和校

二日　久沢分校学芸会

十四日　大和小中校学芸会

十五日　伊勢分校学芸会

二月下旬　父兄会

冬期に学校給食

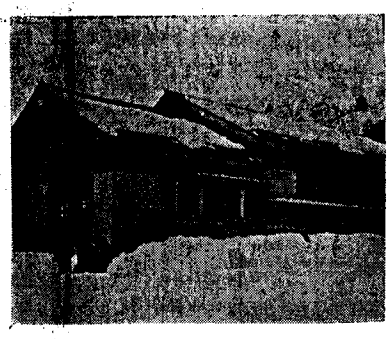
大納小中学校では昨年に引続き完全給食週六回実施中、又朝日小学校では初の試みとして「乾めん」による完全給食実施、後野分校及び前坂冬期分校では週六回、副食ミルク、バターによる給食実施中共に父兄の協力が喜ばれている。

総合考査で学力向上

大納小中学校では児童の学力向上と指導の反省の目的で、二月二十五日頃三年以上、国語、理科、算数、社会の四教科の総合学力考査を実施計画であり、子供の勉強と父兄の協力が望まれている。

学力テストで学力向上

朝日小学校では児童の学力向上と指導反省の資料を得る目的で二学期に引続き一週一教科、国語、算数、理科、社会の四教科についてテストを実施し、満点者に賞状と賞品を授与し激励している。



（雪に埋もれた新築朝日幼稚園）

冬のにわとりの管理

（二）飼料の混合と産卵率の向上

鶏が健康を維持し多産の天分を充分発揮するためには、タン白質、脂肪、炭水化物、無機物、ビタミンの五栄養素が絶対必要であるがこの中でもタン白質はもつとも貴重な養分である。当地方の自給肥料では不足がちで配合飼料を購入し混合により栄養を補い産卵を低下せぬよう心がけるべきである。

尚気温が下り日が短いので、鶏はこの環境の変化により産卵率は低下するので、人工的に昼間の時間を長くする方法として、電灯を鶏舎につけて鶏に充分運動させ産卵を助ける方法も一つである。

（農業改良普及員）

○

（一）鶏舎の換気と湿気、すきま風の防止

鶏は寒さに案外強い動物で厳しい寒さにもそれほどこたえないが、それでも晩秋から冬にかけて寒い風が吹く頃になるとよく風邪を引いて、それがこじれてジフテリーになる場合が少くない。

風邪を引くと人間と同じように先ず涙を出し、鼻水を出すというような症状を呈する。それが進むとだんだんと灰白色をした粘り気のある鼻汁になつて来る。また目も涙だけでなく、チーズのようなものがまぶたに付いたり、目が開かなくなつたりする。なお進行すると顔が膨れ上つたりする。口の中にも粘液がたまつたり、上あごなどにもチーズのようなものがついたり、また人間がジフテリアの場合と同じように灰白色のぎ膜がでる。

この感冒は適確な予防法はないが、換気不良の鶏舎によく出るので鶏舎の換気、湿気に注意して夜寝る場所のすき間風を防ぐことが大切である。

精神的に乳離れを

教育長　中山正治

成人の日を迎えられた七十六名の皆さんに心から御祝い申上げます。

昔は徴兵検査をもつて未成年と成年とのミキリを付けていましたが、今のようにはつきりした区切りはありませんでした。大人に成るということは背が高くなるとか声がどうと云うことではなく、精神的乳離れを本人も親も周囲の人も認めることです。

成人になると恐ろしい程何でも出来る。結婚も財産の処理も、自分の意見を直接社会に反映出来るそれだけ責任も重くなり、義務も伴つてくることを痛感してもらいたいと思います。自分のやつたことに責任も持てず、義務も果せない頭でつかちの成人でなくて、完全に精神的乳離れが出来ているかいないかよく見直して、新たな覚悟をしていただきたいと思います

婦人のくらし

教養は作法から

朝日校下婦人学級

婦人の向上を目ざし左記計画により開設することになり、多数の出席が待たれています。

一、会場　朝日幼稚園

二、計画

一月二六日　開講式

二月二日　作法（女教師）

二月九日　時事解説（高瀬）

農業講座（田中）

二月一六日　法律の話（土本）

子供のしつけ方（古川）

二月二三日　作法（女教師）

三月二日　時事解説（高瀬）

農業講座（田中）

三月九日　法律（土本）

子供のしつけ方（古川）

三月一六日　作法（女教師）

三月二三日　閉講式

◉多少変更することがあります。

習字、謡曲で学級開設

大納青年、婦人学級

大納校下では青年、婦人両学級を一月二十日より各週一回共同で開催、特に習字は展覧会を開き優秀品には賞状賞品が授与されることになり、目下猛練習中。

演芸大会を目ざして

大納校下、青年婦人会共催で四月上旬演芸大会開催の予定、栄冠を目ざし練習にはげんでいる。

成人学級

後野校下では週一回、謡曲、囲碁講座を開いて成人の参加を待つている。

春の本因坊は中谷稔氏

一月十五日成人の日をトし、公民館主催にて朝日で囲碁大会を開き本因坊は中谷稔氏と決定した。

二等　高瀬　秀正

三等　山田　強司

四等　末永　秀一

五等　新井　一雄

スキークラブ便り

穴馬スキークラブは十二月十日総会をひらき役員改選、並びに今シーズンのスケジュールを決定した

◇一月十五日、中部大会予選大会に派遣するクラブ予選並びに技術講習会

◇一月二十六日、中部大会県予選六呂師スキー場

◇二月五、六、七日、中部高松宮杯スキー大会　富山県城端スキー場

◇二月十八日奥越スキー選手権大会、持穴スキー場

◇二月二十三日県クラブ対抗並びに選手権大会　六呂師スキー場

◇二月二十七日～三月三日冬季国民体育大会、北海道札幌スキー場

筆のさんぽ道

昭和三十三年も、もはや十二分の一が過ぎてしまった。全く早いものだ。

或る本に「時間を無駄にする人は何よりも贅沢をする人であり、決して人間として大成できる人でない」とあったことを思いだす。我々の一生が時間の連続であることを思えば、正に名言である。

昔から偉人と呼ばれた人に時間を大切にしなかった人はなかったからだ。

○

ところで会合の時間は仲々守られていないのが実情だ。時間通りに出席した人はずい分大切な時間を空費する。時間の空費はその人の一生にそれだけ空白が出来た事を意味する。ましてや相手を待たせることは相手の人格を無視した事になると私は考えたい。

また数学的に見れば、大きな会合の場合に於ては、例えば八十人が集まって一時間遅れた場合には八十時間、一日八時間労働として一人が十日働く時間を空費したことになる。日本の各地で幾多の会合が開かれ、その度毎に時間が空費されていると考えると実に膨大な数字が出てくるだろう。

まず時を大切にし、時間を守るようにつとめたい。時間を大切にし時刻を厳守出来る人は如何なる苦しみも乗り越え、大成出来る人である。お互に気をつけ時間を守り、住みよい村の建設に励みたい

◇

まず希望と努力……

池尾百合子

母が私へのせめてもの心づくしに苦しい経費をさいて作って下さつた赤飯にお頭付の膳に向いながら、私にもとうとう成人の日がやってきたのだと思えば、二十歳迄は長い様でまた短い。

母につれられて校門をくぐつたのはついこの間のように思われるこれ迄に生きのびられた事、また自分が健康であった事など父母のお蔭であろう。父母に有難うございますと叫ばずにはいられない。

成人と聞くとだれしもが大人になった様な気がすると思う。しかし成人の日を設けられたのも思想的に独立人になりきつたのを祝うのではなく、若さの祝い、つまり社会への門出として一番若々しい元気そのもの、また社会人となり大いに活動してくれと言う意味ではないだろうか。人間が一人前として生きて行くにはそれだけの実力、価値のある人間にならねばならない。

私達は社会への門出だ、大いに活動し良き社会人、良き家庭生活を営んでいかねばならない。まず希望と努力、そしてまだまだ勉強が必要だ。大いに活動し世界的レベルに負けてはいけない。私達が老年になる迄には今日の社会の進歩はめざましいと思う。その中で一人間として生き、働いて行くのも働きがいがある。大いに希望をもつて元気に努力と勉強をし良き社会人に、そして真の幸福を十二分に味つて行きたいと思う。

成人の日を迎えて

田島美喜子

成人の日を迎えて私はうれしかつた。父母に早く死別れ親代りをしているせいか、もつと年を取つていた様な気がしたからです。毎日明けても暮れても朝から晩まで同じ事をやっている日々が長い様でこんなに短いものかと……若い時代無しに過ぎて行く様だ。人様に後指を指されたくない、白い目で見られたくない、いつもこんな事を頭におきながら成人の日を迎えたのです。

年ばかりは一人前でも人間そう者はまだまだ一人前とはいえないだろうが、けれど私にはその想像している一瞬が一番楽しいのです

ただ社会への門出として祝福されたものだ。この日を境によい社会人に、希望を持ちいつも明るい着かざりのない、上べばかりでなく誰にでも好かれる人間にならなければならない。私は人に好かれるこの事を第一に目標として勉強し努力したいと思います。人間は助けあいはげまし合つてこそうまく行くものです。

皆さんお互いに元気に助け合いがん張りましょう。

良識ある親を目ざして

朝日小PTA

朝日小学校PTAでは本校、分校毎に学習参観日を設け、教育の理解による良識ある父兄を目ざし左記計画で学習参観を実施している

方法　午前中三時間授業参観、終って三時間各教科の導き方について講話を開く（弁当持参）

一月　国語　講師（古川教諭）
　　算数　〃　（倉内教諭）
二月　理科　〃　（大竹教諭）
　　社会　〃　（浦井教諭）
三月　音楽　〃　（谷野教諭）
　　体育　〃　（新屋教諭）

分校に於いては分校教諭これに当る。第一回一月十六日は九〇％の出席率にてその熱心さに学校を感激させた。

入選お目出とう

つぎは福井新聞社主催新年書初競書会において入選した。

朝日小三年　宮原　秀隆
　　四年　加藤　容子
　　五年　谷口　昇

公報コンクール入選

県主催公報コンクールに於いて「いずみ」は堂々町村部第三位に入選の栄冠を獲得した。前回に引続き二回である。

中竜俳壇

一月五日　於公民館

風花句会

松下　鬼一

初荷負う態夫にかかる細雪
　太田一竿子
潮時をみて泡雪避くる老運夫
　中出よしの
ビニール管凍えて自由失えり
　武田　滝女
初たこの鉱山展けゆく兄弟に
　江島　才千
女流みな絢爛若水溢るごと
　伴　俊孝
銀嶺や礼者の髪の牡丹雪
　河口みよ子
妻の座を今年は固む家計簿に
　杉本　政子
弾初めは鉱夫の唄に合う音〻
　福沢　龍峰
元旦の宿直国旗を雪に組む

成人に寄す

松下　鬼一

鉱山担う雪焼の子等成人す
成人を寿ぐ雪の鉱山ぬくし
　福沢　龍峰
成人に鉱山の雪染む暁の日天
鷲と成り今蒼穹へ巌蹴る

部落探訪 ④

伊勢の乳の出る稲株

伊勢は往昔、伊勢皇太神宮の鎮座しました伝説の部落として有名である許りでなく、部落の各所に石器、土器、石簇、縄文式土器など豊富に出土して実に由来ある部落であることが実証されている。故に民家の中に伝説的なものを持つたり、亦古文書に類する記録的なものも若干あるが、其の中の実的で一般にも顕伝せられている下伊勢の丹羽家の所有する田の株を煎じて産婦が飲めば母乳がよく出るようになり、又全く出ない人でも出るようになるという珍しい事実がある。

此の田は俗に神田といわれ、その中へは肥料は厩肥や下肥の如きは全然用いず植付にも女子は田入れない慣習になっている。同家で秋稲の刈取後根株をこぎ取って奇麗に水で洗い乾燥しておき、希望の人に何時でも提供することになっている。随分古来から行われているので遠く他府県から例年多数の需要があり、効果の顕著であつた礼状も沢山来ている。

丹羽家は伊勢の旧家の一つで同家の仏壇にイン石がある。

詩

スキー

日進小二年　石がみひろみ

スキーに行つたら
男の子がなんにんも
　なんにんものつていた
わたしらものつて
　またたおれた

短歌

小舟（釧路にて）

大納中二　淺海広俊

太平洋眼下にのぞむ千代の浦
こんぶとりの舟
荒波に漂よう

中二　山田節子

山桜咲いてるところが偲ばれる
氷のはつた洗面器を見

中三　上村松子

新しき筆にたつぷりスミをつけ
書きぞめ書手かるくふるえる

中三　山本よし子

くつ下を長くかかつて編むけれど
破れる時は早すぎるなり

ながれ田へ行つたら
又ともだちが
のつていた

スケート

日進小二年　田中そのえ

おきてみると
うらの田んぼに
氷がはつていた
のぼつてみると
ぶあついので
われない
ごはんをたべてから
スケートに行つた

冬

中二　山田　節子

山は寒々と
雪をかむり
川は鋭い
氷をはつて
あらゆるものが
ひえびえと
○
天は微笑を忘れ
地は青白く
冷静に
○
木は
風に葉をもぎとられ
老いてしまつた

希望と空想

中三　山本よし子

人間はだれでも希望や空想はあるだろう。この広い世界で希望も何も無い人はすでに生きる希望すら失つた人達ではないでしょうか

私としても大きな希望や空想が頭の中で混雑するくらいだ、余りにも希望があり過ぎて悪条件になる時もある。私は希望を胸に横いて、この長い人生を大手を振つて歩いて行くのだ……

だれにも負けない正義の心、そして自分は天下一のばかになつて人を見る、これを目標として進んで行くならば、いばらの道は自然と開けて行くのではないのでしょうか。

私はまだ在学中なのだ。就職はすでに決つているけれど、私の本当の希望は理容師になり技術を身に付け、又これに成功したならば一軒の店舗を持ち、ここはこうしてあそこはこうしてと考えているうちに、もう自分自身では想像が出来てちやんと店の構造も出来上り、そこで私が働いている姿がうかんで来る、なんとすてきだろう……こんな少女らしい考えで成功じはしないだろうと思う人があるだろうが、けれど私にはその想像している一瞬が一番楽しいのです

きゅうしょく

ちようや　かずむ

ぼくは、きゅうしょくがはじまつてから、おかずがきらいでしたきゅうしょくのおかずには、にんじんや、こぼうがはいつているので、いつものこして、家へかえつておかあさんにしかられて、早くなんでもたべられるようにしようと思いました。

三がつきになつてからは、なんでもたべられるようになりました今までたべられなかつた、にんじん、こぼうが、たべられるようになつたのが、一ばんうれしいですぼくがたべられるようになつたことを、おかあさんも、たいへんよろこんでくださいました。

俳句

中二　新井悦子

買つてきたネル地に
ほおをあてにけり

中一　田中清美

夕飯に母の手たりぬ大家族
○
全く死のような世界

冬の海

中三　上村　松子

つめたそうな
遠い海の色
海面が
白く波だつている
船もうかんでいない
灰色の空から
雪がふりそうだ

あたらしい本

中一　田中　清美

あたらしい本
お母さんにかつてもらつた
表紙をなでると
つるつるしている
あたらしい紙のにおいがする
表紙は
男の子が
にっこりわらつている
ぼくもなんとなく
にっこりした

鉛筆

朝日中二　山田　節子

ザースーカタカタ
勉強すんで
鉛筆けずり
きれいになつていく鉛筆
○
今日も一日ありがとう
一日使われ黒くなつている
ああ疲れたとでもいうように
また明日もね
ザースーカタカタ
○
心得たというように
だんだんスタイルが
よくなつていく
明日も私の勉強を
手伝つてくれるだろう
五つ並んだとんがり頭が……

笑い

山本よし子

だれから笑い始めたのか
皆が笑わねばならない様に
笑つた
何がそんなにおかしいのかなと
考えながら私も笑つた
顔見合わせて笑つていると
だれもがおかしい原因を
知らずに
笑つている様に思われた
クスクスと
まるでうそつきの集りの様に

人のうごき

【出生】

川合　古川一四男　力
下山　林昭明長男　雅彦

【死亡】

朝日　表　ふき　六七歳
下半原　森田ふみ　八一歳

【婚姻】

○秋田県北秋田郡上小阿仁村
　小林清一郎
和泉村下半原　石神すえ子
○和泉村下半原　林　春吉
和泉村下大納　山本ひさの
○和泉村上半原　三島武男
岐阜県羽島郡正木村
　高橋ひさ子
○和泉村箱ケ瀬　三島雄一郎
和泉村下半原　中森佳子